

第1回ユネスコ協会高校生 SDGs 活動体験発表会に参加して

2025年12月13日に名古屋ユネスコ協会主催の第1回ユネスコ協会高校生 SDGs 活動体験発表会が名古屋国際センターで行われました。全5グループの活動発表のほか、クイズを交えた交流会や講師によるワークショップが行われ、平和でより良い社会を築いていくための様々な取り組みが共有されました。本校からは、国際英語科および普通科の2年生の生徒たちが参加しました。



本校の学校設定教科ワールドスタディーズで多文化共生をテーマに活動しているゼミの生徒たちは、“Living in Diversity”というテーマでプレゼンテーションを行いました。これまで、このゼミの生徒たちは、日本で暮らす外国人とともに多文化共生社会を実現したいとの思いから、様々な関連団体と繋がって活動を展開してきました。フィールドワークでは、外国籍の生徒を対象とした日本語学習や高校進学に必要な教科の学習を支援する活動に参加したり、多文化共生の取り組みが進んでいるコミュニティを訪れ、外国人住民をまちづくりに巻き込むための具体的な取り組みについて学んだりしてきました。この発表会では、フィールドワークの現場の様子や多文化共生社会を実現するための段階的取り組みについて、グラフィックなども駆使しながら工夫して伝えることができました。

生徒たちにとっては、自分たちの活動を多くの人々に知ってもらい、他校の発表から自分たちのソーシャルアクションに繋がるアイデアを得られる機会となりました。また、プレゼンテーションの後の交流会とワークショップでは、他校からの参加者と交流しながら、異文化コミュニケーションや国際支援について考えることができました。

本校から参加した生徒の中には、この発表会の実行委員として交流会の運営に携わった生徒や、名古屋ユネスコ協会青年部に所属しており、そこでの取り組みについて発表した生徒たちもいます。本校の生徒たちにたくさんの活躍の機会をいただけた素晴らしい発表会となりました。

